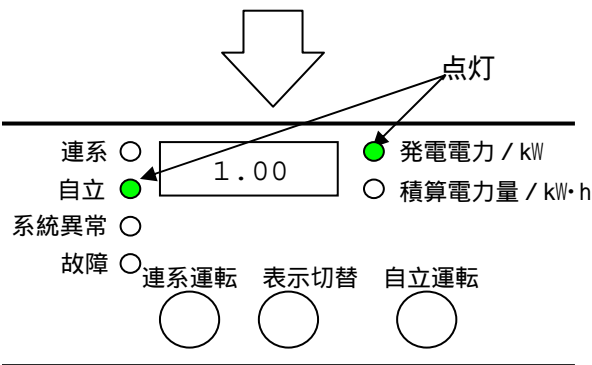
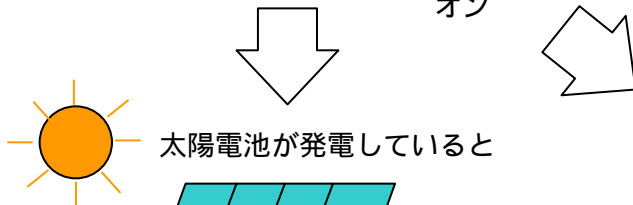
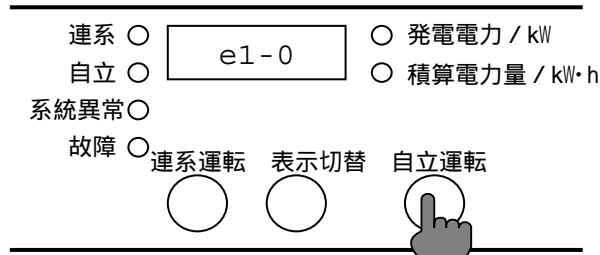
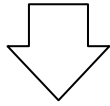


## 2.3. 停電時の使い方（自立運転）

パワーコンディショナは、停電などにより電力会社から電力が供給されなくなっても、太陽電池が発電する電力を使用することができます。ここでは、その方法について説明します。

- ・ P V分岐ブレーカを‘オフ’にしてください。  
（交流側）



自立ランプが点灯し、運転を開始します。

停電用コンセント（AC100V / 15A）に使用したい機器を接続してください。

運転を停止させる場合は、自立運転スイッチを‘オフ’にしてください。

運転を停止した後、表示部にカウントダウンを表示されます。

接続する機器の電力の最大が 1.5kVA 以内(AC100V 最大 15A 以内)になるようにしてください。

発電量は天候により変化しますので停電すると困る様な機器（パソコン、医療機器等）は接続しないでください。また、掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き停止することがあります。

### △ 注意

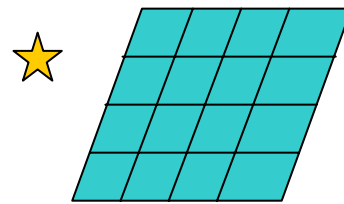
必ず P V分岐ブレーカを OFF にした状態で以降の操作を行ってください。コンディショナが故障する恐れがあります。



- ・ 表示部に「off」、表示部の中央に「.」、または、カウントダウンが表示されていれば、太陽電池は発電できる状態で待機しています。
- ・ 自立運転スイッチを‘オン’にしてください。連系運転スイッチは必ず‘オフ’にしてください。



太陽電池が発電していないと



太陽電池が発電するまで、すべての表示は消灯します。